



## 水稻

今年の田植えは昨年同様、5月の連休から中下旬まで長期間に及び、水稻の生育状況に大きな差が見られますので栽培管理は生育の早晚に応じて行いましょう。田植え後の管理で重要な作業は追肥の施用と水管理・中干し作業です。適期作業を心掛けましょう。

### 一、追肥

追肥は生育中期の稲の栄養状態を良くし、籾数の確保、有効茎歩合の調整を図るための施肥です。

### ポイント！

①早生品種について5月25日以降の遅植をしたものについては、基肥施用からの期間が短いため追肥は省略します。

②気温が高くなり、秋にすぎ込んだ稲わら等の有機物の分解がすすむ時期となりますので、過剰分げつにならないように、追肥の施用にあたっては、水稻の栄養状態をよく見て施用して下さい。

### 二、水管理・中干し

この時期の水管理は、やや浅水(水深3cm程度)とし、田面を露出させないよにしてください。茎数が目標茎数の8割(17/18本前後)になれば中干し作業を開始して下さい。

### ☆中干しの効果

①生育を抑え、茎数過多を防ぎます。また、下位節間の伸長を抑えて倒伏しにくい稲に仕上げます。

②土壌中に酸素を供給し、還元状態で生成される有害成分を除去し根を活性化させます。

③機械作業に適した土壌硬度を確保できます。この時期に一度しっかりと干すことで、収穫直前の落水でも容易に田面が固くなり、機械作業がスムーズに行えます。

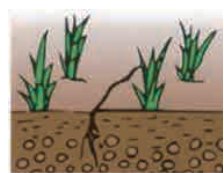
### 追肥施用のめやす (PKセーブ 単位 kg/10a)

品 種	移植時期	追肥量	追肥施用時期
コシヒカリ	5月上中旬	15	6/5~10
キヌヒカリ	5月上中旬	10	6/5~10
日 本 晴	5/5	20	6/20~25
秋 の 詩	5/5	10	6/20~25
滋賀羽二重糯	5/5	10	6/20~25

※水稻の栄養状態を確認して施用の判断をして下さい。  
また、基肥一回タイプの肥料「楽しょう君」を使用した場合、追肥は必要ありません。



半湿田では足跡が少しできる程度



乾田では弱いヒビが入る程度

**Q** 中干しは、どの程度まで干せばよいのでしょうか？  
**A** 中干しの程度は、水はけが悪い圃場では足が沈む程度、水はけが良い圃場では弱いヒビが入る程度が目安です。過度の中干しは、根を傷めたり、田の水保ちが悪くなりますので、大きなひび割れが入らない程度にしましょう。

### この時期よくある質問 水稻栽培Q&A



中干し期間の目安は7~10日間です。

中干し後は、間断かんがいを2~3回繰り返し、もとの湛水状態に戻します。間断かんがいは、湛水と落水を数日ごとに繰り返す方法です。具体的には浅水程度に水を入れ、水が無くなってすぐに水を入れず、1~2日待って再び浅水程度に水を入れます。

### 滋賀県農地中間管理 機構からのお知らせ

集落・地域の話し合いを通じて農地中間管理機構を活用しませんか？

#### ●農業をリタイアする方へ 農地を貸したい

機構に農地の貸付申出をしてください。お借りした農地は機構が借受希望者に転貸します。  
※機構は農地として著しく困難であるものは借受できません。

#### ●新規就農するので 農地を借りたい

機構から農地を借受けることができます。

平成29年度借受希望者の募集・貸付希望申込書の提出期限は...

#### 1回目

平成29年5月1日~6月30日まで

#### 2回目

平成29年9月25日~11月10日まで

#### お問い合わせ先

滋賀県農地中間管理機構 (TEL 077-523-4123) もしくは 粟東市役所農林課・JA粟東市営農課・大津南部農業農村振興事務所農産普及課へお問い合わせください。

# 野菜づくり

今月は  
夏野菜の  
梅雨時の対策



皆さん、夏野菜は植えられましたが、植えられた野菜も順調に生育して、そろそろ収穫ができるのではないのでしょうか。6月に入ると、いよいよ梅雨がやってきます。梅雨が近づいてくると夏野菜で病気の発生が多くなります。今回は、夏野菜の梅雨時の対策についてお話をします。

**■梅雨時の管理作業**  
☆ここがポイント!  
①排水対策の徹底  
夏野菜を栽培する上で水はけが悪く、いつまでも湿っている畑は病気の発生が多くなります。



**■チェックポイント**  
□畝間に水が溜まっていないか  
□畝間は、排水溝につながっているか

注高補に過湿に注意し、畝間低差を正しましょう



②土の跳ね上がりを防ぐ  
雨が降った際に株元の土が跳ね上がると、土壌中の菌などが葉や茎に付着し病気が発生しやすくなります。

**\*対策**  
マルチシートや敷きわら等で畝を覆い、雨が畝に直接当たらないようにし、泥の跳ね上がりを防ぎましょう。覆ったマルチシートや敷きわらは、梅雨明け後には乾燥を防ぐ効果もあります。

③夏野菜の管理  
芽かきや整枝は、天気の良い日にしましょう。雨の日や湿気の多い日に作業をすると切り口から菌などが侵入しやすくなり病気が発生しやすくなります。また、下葉や病気の葉は掻き取り、風通しを良くしましょう。

**■梅雨時によく発生する病気と対策**

野菜に発生する病気は、そのまま放置しておくとう場全体に拡大し手遅れになってしまふことがあります。圃場全体をよく観察し、早目の対策を心掛けましょう。

**\*べと病**  
ウリ科(キュウリ、スイカ、カボチャ、メロン等)

で多い病気です。葉に淡黄色の斑点ができるのが特徴です。べと病は排水の悪い圃場でよく発生します。

べと病の症状



**\*対策**  
水が溜まっている場合は排水作業を実施する。薬剤防除を実施する。(ダコニール 1000)

**\*うどんこ病**

こちらもウリ科の野菜で多く発生する病気です。葉にうどん粉をまぶしたような小さい白い斑点が発生します。冷涼で乾燥した日が続くと発生しやすくなります。

うどんこ病の症状



**\*対策**  
肥料をやり過ぎない葉が茂り過ぎないようにする。病気にかかった葉や枝は撤去する。薬剤防除を実施する。(トップジンM水和剤)

**\*青枯病**  
ナス科(ナス、トマト、ピーマン、トウガラシ)

などで多い病気です。日中急に水分が失ったように萎れて青枯状態で枯れるのが特徴です。

青枯病の症状



**\*対策**  
接ぎ木の苗を定植する。発病株は直ちに抜き取って処分する。

**\*疫病**

こちらもナス科の野菜で多く発生する病気です。葉、茎などに暗褐色の病斑が発生します。曇雨天で湿度の高い時は病斑部に白い霧状のカビを生じます。雨の跳ね上がり等が原因でよく発生します。

疫病の症状



**\*対策**  
マルチや敷きわら等で雨による泥の跳ね上がりを防ぐ。発病株は直ちに抜き取って処分する。

※農薬の使用にあたっては、容器等の記載ラベルに従って使用下さい。

## 今月のししひ



赤パプリカとトマトのナムル

赤い野菜を組み合わせ、彩りのよい副菜に。

★材料(4人分)

トマト	大1個(200g)
パプリカ(赤)	大1個(150g)
ハム	2枚
A	
ゴマ油・白すりゴマ	各小さじ1
塩・しょうゆ	各小さじ1/3
ニンニク(すりおろし)	

★作り方

- ① トマトはへたを除いて2cm角に切る。パプリカは縦半分に分けて種とへたを除き、2cm四方に切る。ハムは半分に分けて7mm幅に切る。
- ② ボウルにAを合わせ、1を加えて和える。